

木鍋八幡宮 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

木鍋とは木閉の訛伝で、木閉は気陪で、豊受の受と同じ意で、五穀を守護し給う縁由である。木閉宿禰命は、大和国広瀬郡木瓶村に御住居になっていたのを土師村に奉祀し、木閉神社と称した。人皇第49代光仁天皇の宝亀3年（772年）正月、備前守藤原朝臣雄依が神託を蒙って大和国奈良郡から八幡宮を勧請し、木鍋八幡宮とした。本神社は、痲疾の者に靈応著しき神徳がある。明治40年10月神饌幣帛料供進神社に指定された。



前の写真へ次

基本情報

神社コード 08061

神社名 木鍋八幡宮（キナベハチマンガウ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒701-4264 瀬戸内市長船町土師2191

電話番号

FAX番号

駐車場 有 5台

御祭神 木閉宿禰命, 大山咋命, 品陀和気天皇, 息長足比売命, 比売大神

御神徳

主な祭典 5月19日：春祭
10月10日：秋祭

宮司宅電話 0869-26-2133

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 瀬戸内市（長船町土師）

交通アクセス

県道83飯井宿線「国府小学校」前交差点の南西300m

神事一覧

日待祭 祭礼日時：正月第1日曜日5月第1日曜日9月第1日曜日

文化財指定：無

[神事詳細](#)

